

人口 8,444人

男 3,991人

女 4,453人

世帯 1,898

(昭和45年10月1日)
現在住民登録人口



あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
印刷所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所

45年

10月

97号



9月27日、阿仁保育所、明照園の合同運動会・阿中グラウンド

ダルマさんがんばれ

きょうは、子どもたちの楽しみにしていた運動会。

よちよち歩きの子も、ワンバクつ子もみんな夢中だ。

ダルマさんころぶな、ころんでも泣かないぞ、

ボール運びはパパといっしょだ。

役員章をつけたママも、きょうはいっしょに走ってくれた

だ。

秋晴れの九月二十七日、阿仁保育所の運動会が、阿中グラウンドで行なわれました。

しごとのため、いつもは子どもと離れているパパやママも、今日だけは子ども達のため、懸命のサービスぶり。

農繁期のひととき、楽しい秋の一日でした。

秋晴れの九月二十七日、阿仁保育所の運動会が、阿中グラウンドで行なわれました。しごとのため、いつもは子どもと離れているパパやママも、今日だけは子ども達のため、懸命のサービスぶり。農繁期のひととき、楽しい秋の一日でした。

みんなで赤い羽根を

10月1日から

共同募金

たすけあつて
みんなが
しあわせに

寄金は民間の社会福祉
事業に役立てられます

総額十二億円におよぶ

町の振興五ヶ年計画 (1)

八月の町議会で、阿仁町の過疎地域振興五ヶ年計画が承認されましたが、これは、今後五年間の立町計画の骨子となつて、町の方針もこの計画に基づいてすめられるという、いわば、町の青写真といわれるものです。

振興計画は、そうした意味では町のこれからの方向を示したことになる

ます。

この計画をご理解いただくために、主なる事業を中心に、そのあらましをご報告いたします。

過疎地域振興計画のあらまし

過疎地域振興計画は、どうして出来たかといふと、まずと、ご承知のとおり、最近農村地帯から都市への人口流出が激しく、そのため、農村ではいちぢるしい過疎現象がおこつています。

こうした事態を重くみた政府が、なんとかこの過疎の傾向を防ごうということ、過疎地域対策緊急措置法を定めました。

この法律は十年間の時限立法で、適用をうける地域は、昭和三十五年から四十年までの五年間に、人口が十%以上減少した地域となつており、秋田県では当町をはじめ十四ヶ町村がその指定をうけています。

法律の一つのねらいは、こうした地域の生活環境を整備し、都会との地域隔差をなくしようというもので、そのためには、国が大巾に財政的な援助と、便宜をは

かることになっていきます。

このため、町では法律の主旨にもとずき、昭和四十五年から四十九年までの五ヶ年計画を作成し、県との再三の検討を重ね、更に、町議会の審議を経ながら、先の町議会で最終決定となつたものです。

事業の基本方針は、

- (1) 交通通信体系の整備
 - (2) 教育文化施設の整備
 - (3) 住民福祉の向上
 - (4) 産業振興と雇用の増大
 - (5) 地域社会の再編成
- となつており、事業はそれぞれ、①町が事業主体となつて行なうもの。②町に代つて県が行なうもの。③受益者の共同施行による。とに分かれています。

交通通信体系の整備

町道を改良・国道は全面舗装

架橋工事
羽立橋、フスベ沢橋、三向橋、向山橋の永久橋工事を施工する。

町道整備

町道の整備として、次の各路線の拡巾、側溝、舗装等の工事を実施する。
萱草幸翠線、笑内線、打当内線、大町線、阿中線、横町線、松森線、下浜線、二中線、荒瀬川線、長畑菅

林道工事

・十二ノ沢林道千九百六十米、
・小椋林道七百三十五米、
・根子林道八百七十三米、
・榎木沢線三千米、
・陣場線前山橋架替を施工する。

農道
・根子線新設舗装二千米、
・小椋真木線二千五百米を開設する。

国道

阿仁町全地内の一〇五号線の全面舗装及び側溝改良工事を進行中。

機械購入

除雪機械スノーローダーを一台購入する。
以上の概算事業費は二億二千二百二十七万円。

教育文化施設の整備

○小学校の統合

地域の実情に応じて教育効果を高めるため、小学校の統合をはかる

○社会教育施設

比立内地区公民館と伏影地区館を建設します。
戸島内へき地保健福祉館

を建設する。

・給食センターの建設(四十五年)
・教員住宅十三戸を建設
・中学生徒宿泊所の建設(四十七年)
・公立幼稚園を建築(四十九年)

福利厚生施設の整備

・老人ホームを建設(四十五年)
・児童館を建設する(根子四十五年)
・保育所の建設(阿仁合(四十七年)、大阿仁(四十八年))
・塵芥処理施設、焼却炉六屯一基を建設、集塵車を二台購入する(四十六年)

○簡易水道の実施

銀山、水無、荒瀬地区を対象。給水人口四千(四十六年)

○老人ホームを建設

・給食センターの建設(四十五年)
・教員住宅十三戸を建設
・中学生徒宿泊所の建設(四十七年)
・公立幼稚園を建築(四十九年)

○児童館を建設

・給食センターの建設(四十五年)
・教員住宅十三戸を建設
・中学生徒宿泊所の建設(四十七年)
・公立幼稚園を建築(四十九年)

○保育所の建設

・給食センターの建設(四十五年)
・教員住宅十三戸を建設
・中学生徒宿泊所の建設(四十七年)
・公立幼稚園を建築(四十九年)

○塵芥処理施設

・給食センターの建設(四十五年)
・教員住宅十三戸を建設
・中学生徒宿泊所の建設(四十七年)
・公立幼稚園を建築(四十九年)

○焼却炉六屯一基を建設

・給食センターの建設(四十五年)
・教員住宅十三戸を建設
・中学生徒宿泊所の建設(四十七年)
・公立幼稚園を建築(四十九年)

○集塵車を二台購入

・給食センターの建設(四十五年)
・教員住宅十三戸を建設
・中学生徒宿泊所の建設(四十七年)
・公立幼稚園を建築(四十九年)

9月定例町議会

九月の定例町議会在、九月三十日、十月一日の会期二日間にわたつて開かれた次の通り可決になりました。

○老人ホーム建築

老人ホーム建築請負契約締結
老人ホームの建築工事契約について、次の通り同意しました。

○収容人員五〇人

・コンクリートブロック建築場所 水無宮後(家畜市場)
・施工者 鷹巣十建
・工事費二、九七八万円

○一般会計の補正

大塚工場建設など
根子児童館の設計変更に伴ない、工事費三十万円が増。誘致工場大塚刷毛の機械購入、及び建設費として一千五百万円が

○教育委員に

山本悦子氏を再任
任期満了による教育委員に、山本悦子氏の再任に同意しました。

○陳情の採択

戸島内の鈴木勝憲氏は、かより、鷹角線全通促進のための期成同盟会を設置せられ、強力な運動を展開されたい、という陳情があり採択されました

○増額補正になりました。

これは、建築設備資金を一時町がたてかえるもので(県からの借入)後日大塚工場で、元利満額返済することとなつています。
工場操業は十二月の予定です。

○以上

の概算事業費は一億八千四百八十七万円(十一月号へつづく)

ガンバレ美範くん

技能五輪 大工部門で県代表



が、みごと一位となり県代表に選ばれました。

全国大会は来年五月東京で行なわれ、これに入賞しますと、さらに明後年の技能五輪に出場することになります。

技能五輪(オリンピック)選手を選ぶ、建築大工部門の秋田県予選が、九月二十六日、県技能センターで行なわれましたが、当町戸島内字鳥越の高塚美範君(高塚定美氏長男、十八才、戸島内加賀谷工務店勤務)

美範君は、第二中学校を卒業後、鹿角職業訓練所で

大工の基礎を身につけ、更に大館の事業内訓練所で働きのながら腕をみがき、ことしの春同所を卒業、現在は加賀谷工務店に勤務しながら、コツコツと技術の練習に励むという努力型の現代青年です。

県大会では、課題の「そり屋根」にとりくみ、参加者の中で最も作業時間も短かく、技術的減点も少ないとして、代表に選ばれたものです。

美範君は「全国大会をめざしてガンバります。できれば世界大会にも出たい」と、抱負を語っていました。町では、こうした秀れた若い芽を伸ばすため、積極的に支援することになっています。美範君の健斗を祈つてます。

「やあーママでらが」

楽しく敬老会



よおー、じつちやもママでらが……
はつちやも腰は曲つたども、げんきだなあ
こんな会話が聞かれるおとしよりの楽しみの
会、年に一度の敬老会が、ことは九月十七
日阿仁合中学校で行なわれました。
七十歳以上のおとしより四百二十四名の該
当者(男百六十五、女二百八十一)のうち、
男百十人、女百七十一人が出席、町長から「
いつまでも永生きしてください」とお祝いの
ことばがあり、八十五歳以上の方十七名に、
県と町から祝金が贈られ、また八十歳以上の
方六十三名に座ぶとんを、新に八十歳になら
れた十五名の方に鳩杖が贈られました。
町の心づくしのごちそうと、NHK民謡日
本一を楽しみながら、午後二時半来年の再会
を約して散会しました。
町の長寿番付は次の通り。

①	高橋	ナヲ	94
②	佐藤	タヨ	91
③	杉田	ケン	88
④	魚住	キク	88
⑤	内藤	リサ	88
⑥	宮坂	ノブ	87
⑦	高田正太郎	ク	87
⑧	山田	ナツ	87
⑨	鈴木	友吉	86
⑩	鈴木	五郎	86
⑪	米沢	ハル	86
⑫	伊東	スエ	86
⑬	福井	ハナ	86
⑭	中嶋	ミヨ	86
⑮	荒瀬	荒瀬	86
⑯	荒瀬	荒瀬	86
⑰	荒瀬	荒瀬	86
⑱	荒瀬	荒瀬	86
⑲	荒瀬	荒瀬	86
⑳	荒瀬	荒瀬	86
㉑	荒瀬	荒瀬	86
㉒	荒瀬	荒瀬	86
㉓	荒瀬	荒瀬	86
㉔	荒瀬	荒瀬	86
㉕	荒瀬	荒瀬	86
㉖	荒瀬	荒瀬	86
㉗	荒瀬	荒瀬	86
㉘	荒瀬	荒瀬	86
㉙	荒瀬	荒瀬	86
㉚	荒瀬	荒瀬	86
㉛	荒瀬	荒瀬	86
㉜	荒瀬	荒瀬	86
㉝	荒瀬	荒瀬	86
㉞	荒瀬	荒瀬	86
㉟	荒瀬	荒瀬	86
㊱	荒瀬	荒瀬	86
㊲	荒瀬	荒瀬	86
㊳	荒瀬	荒瀬	86
㊴	荒瀬	荒瀬	86
㊵	荒瀬	荒瀬	86
㊶	荒瀬	荒瀬	86
㊷	荒瀬	荒瀬	86
㊸	荒瀬	荒瀬	86
㊹	荒瀬	荒瀬	86
㊺	荒瀬	荒瀬	86
㊻	荒瀬	荒瀬	86
㊼	荒瀬	荒瀬	86
㊽	荒瀬	荒瀬	86
㊾	荒瀬	荒瀬	86
㊿	荒瀬	荒瀬	86



火災に備え 新型消防車

火災のシロズンにそなえ町では新しい消防ポンプ自動車を一台中購入しました。自動車は、昭和三十三年からのもので古くなったため、新に機動力の強化をはかったものです。新しいポンプ自動車は、

ニッサンE七八〇型、日造市原式三段タービンポンプを積載し、一一五馬力。化学消化液を使って、油火災も消化できるという新兵器を有しています。価格は三百二十九万二千元

で、二十七名の隊員により結成されています。隊の活動としては、日中の火災予防を重点とし、火災発生の場合には、ホース延長などの補助的な役割をはたすことにしています。いよいよ火を取扱う機会が多い時期となりました。農繁期で留守がちとなります。火気取扱い、火の始末にくれぐれもご注意ください。

九月十五日、根子部落に町内で三つ目の婦人消防協力隊が誕生しました。男の消防団員が、出稼ぎなどで日中不在なため、その補助的役割を果たすというのがねらいで、隊長の佐藤ケイ子さんは三班偏成

万が一火災発生の場合にはすみやかに、電話で局に連絡ください。局では役場が支所に連絡してくださることになっています。

工事入札

本年度建設予定の比立内地区公民館、給食センター、根子小屋体の各工事の入札が、次のとおり決定しました。

昭和三十五年八月二十五日から、十二月二十五日まで

◎比立内地区公民館
場所 幸屋渡字前野六番地
構造 木造二階建
工事者 鷹巣町 株式会社
工事費 三百三十三平方メートル

根子小は、すでに着工されています。

◎給食センター
場所 畑町東裏九十九番地
構造 鉄骨平家建
工事者 大館市 株式会社
工事費 二百三十一平方メートル

役場の執務時間が変わります (11月1日～2月末)

◎給食センター
場所 畑町東裏九十九番地
構造 鉄骨平家建
工事者 大館市 株式会社
工事費 二百三十一平方メートル

平日 午前八時半から 午後四時半迄
土曜日 午前八時半から 午後零時半迄

皇太子御夫妻の前で

サークル活動の体験発表

打当出身鈴木百合子さん

十月二十七日に、皇太子ご夫妻をお迎えして、秋田市県民会館で開催予定の勤労青少年グループサークルのついで、当町打当出身の鈴木百合子さんは、県を代表する三人のうち一人に選ばれ、体験発表をする事になりました。

大阿仁木村に勤務する松橋恒男さん（十九歳幸厚渡）は、このたび、秋田市で行なわれた第一回勤労青少年大会で、偏く青少年として優秀であるとして、知事表彰をうけました。

十月三十一日まで役場総務課へ。問、台所、便所、物置、家賃月二千五百円、申込みは

町営住宅入居者募集

●町営住宅入居者募集
 畑町東裏団地上、第二種住宅一戸、六畳、四畳半一間、台所、便所、物置、家賃月二千五百円、申込みは十月三十一日まで役場総務課へ。

◇ 狂犬病予防接種 ◇

おそろしい狂犬病を無くするための予防注射と、犬の登録を次の日程で行ないます。

かわいいワン公のためにも、ぜひ受けられるよう、連絡いたします。

◎ 料金（一頭につき）登録料（年一回）300円
 予防注射（年二回春秋）

指定会場以外で受けた場合は、往診割増料240円が加算されます。

また、春に登録を済ませている犬は、予防注射だけとなります。

日 程

10月26日	前 9.00~10.00	阿仁町公民館前
	後 11.00~12.00	上新町 菅寅肉店前
	後 1.00~1.30	畑町 藤巻宅前
	後 2.30~3.00	荒瀬公民館前
10月27日	前 9.00~9.30	吉田公民館前
	後 10.30~11.00	小淵児童館前
	後 12.00~後3.00	巡回
10月28日	前 9.30~10.00	萱草越前谷商店前
	後 11.00~12.00	根子部落入口
	後 1.30~2.00	案内バス停留所前
	後 2.30~3.00	鳥取集会所前
10月29日	前 10.00~10.30	岩ノ目沢バス停留所
	後 11.30~後1.30	支所前
	後 1.40~2.20	比立内会館前
	後 2.30~3.00	長畑上杉直蔵宅前
10月30日	前 10.00~10.30	小倉バス停留所
	後 11.30~12.00	戸島内保育所前
	後 1.30~2.00	中村公民館前
	後 2.30~3.00	打当公民館前

種痘第二期予防接種

来年一年生になるお子さんが対象

10月	接種日	検痘日	時 間
大阿仁診療所	19日	26日	後2時~3時
中村	20日	27日	後2時半~3時
阿仁町立病院	22日	29日	後2時~3時
根子診療所	23日	30日	後2時半~3時

狩猟事故に注意

十一月一日から狩猟解禁となり、愛好者にとつては待ちどがれるところですが、最近狩猟者人口が増えたこともあつて、猟銃による事故が増えています。獲物と見誤つて人を撃つたりなど、特に、家においては猟銃とタマの管理を厳重にしてほしいものです。

安全のために、銃を保有する人は、常にきびしい心構えを忘れないでください。

000000 つづけよう・無死

亡記録……交通事故
 交通事故による死亡者が続出していますが、幸いに

して、打当町では昭和四十二年十月には、地立内で発生した死亡事故以来、死亡者無し二年目を迎えました。この記録を、更に続けるために、車の運転、道路の歩行に十分注意して、事故防止にご協力ください。

交通安全にと五千元

上新町の山田さんは、このたび長男のあやるちゃん（三歳）が、交通事故にあい見舞としていただいたお金五千元を、事故防止に役立ててくださいと、交通安全協会に寄付されました。あやるちゃん、ほんのかすり傷でいので、元気に幼稚園にかよっています。安全協会では、このお金をさつそく事故防止に役立てることにいたしました。

町の有権者

五、三七二人

このたび、阿仁町選挙管理委員会が開かれ、本年九月一日現在における、選挙人名簿への登録が行なわれました。

それにより、阿仁町の有権者数は五千三百七十二人となつて、これは、昨年同期の五千五百十人と比較して、百三十八人の減少となつてい

各投票区別有権者数

投票区	男	女	計
三枚投票区	51	47	98
吉田	210	226	436
水無	389	460	849
银山	524	668	1,192
萱草	20	25	45
荒瀬	214	277	491
伏影	158	186	344
根子	130	163	293
比立内	533	584	1,117
中村	243	264	507
合計	2,472	2,900	5,372

慶弔だより

9月

●こんにちは、赤ちゃん

出生児 保護者 住所
 佐藤 千秋（茂）比立内
 佐々木 純子（孝夫）上新町
 伊藤 義彦（久雄）新町
 関 美幸（治平）大町

◎結婚—おしあわせに

（日下部 勉 山形県 幸屋渡）
 （鈴木 タズ子 幸屋渡）
 （佐藤 福一郎 戸島内市）
 （高堰 セツ子 新坂町）
 （加賀 谷忠雄 鳥坂町）
 （志波 テイ子 坂町）

●死亡—おくやみ申します

（西根 芳美 幸厚渡）
 （千葉 ヨシ子 仙北郡）
 （松橋 軋一 宮城県）
 （鈴木 厚子 岩手県）
 （高瀬 厚子 岩手県）
 （加賀 谷光治 大町）
 （北林 マサ子 大町）
 （松橋 徳松（57） 幸屋渡）
 （伊藤 ティヨ（74） 荒瀬）
 （鈴木 連太郎（90） 下新町）
 （佐藤 好子（34） 上新町）
 （布施 松三郎（62） 老人ホ）
 （辻 フヨ（60） 湯口内）